平成 28 年度　病院事業決算状況　　都道府県名　広島県　　総務省

－ 目次 －

市町村・組合名	病院名	ページ
-	県立広島病院	2
-	県立安芸津病院	3
広島市	広島市民病院	4
広島市	安佐市民病院	5
広島市	舟入市民病院	6
広島市	安芸市民病院	7
広島市	リハビリテーション病院	8
呉市	公立下蒲刈病院	9
尾道市	尾道市立市民病院	10
尾道市	尾道市公立みつぎ総合病院	11
福山市	福山市民病院	12
府中市	府中市立湯が丘病院	13
府中市	想定企業会計	14
三次市	市立三次中央病院	15
庄原市	庄原市立西城市民病院	16
安芸太田町	安芸太田病院	17
北広島町	北広島町豊平病院	18
神石高原町	神石高原町立病院	19
世羅中央病院企業団	公立世羅中央病院	20

病院事業決算状況

(28 年度)

都道府県名	広島県
市町村・組合名	
病院名	県立広島病院

※特殊診療機能欄　ド…人間ドック　透…人工透析　Ｉ…ＩＣＵ・ＣＣＵ　未…ＮＩＣＵ・未熟児室　訓…運動機能訓練室　ガ…ガン（放射線）診療
※指定病院の状況欄　救…救急告示病院　臨…臨床研修病院　が…がん診療連携拠点病院　感…感染症指定医療機関　へ…へき地医療拠点病院　災…災害拠点病院
地…地域医療支援病院　特…特定機能病院　輪…病院群輪番制病院

施設及び業務概況等			
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	透Ｉ未訓ガ
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	68,179 ㎡	指定病院の状況	救臨が へ災地 輪
診療科数	33	看護配置	7：1
許可公営企業		経営形態	直営
ＤＰＣ対象病院	対象		

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	28年度	27年度	26年度
一般	650	88.3	85.8	85.7
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	50	54.7	68.9	69.4
感染症	-	-	-	-
計	700	85.9	84.6	84.5
平均在院日数（一般病床のみ）		12.3	11.7	11.8

設立団体の状況		
人口 (人)		2,843,990
決算規模 (千円)		911,113,602
標準財政規模 (千円)		607,029,422
財政力指数		0.60157
経常収支比率 (%)		95.9
健全化判断比率	実質赤字比率 (%)	-
	連結実質赤字比率 (%)	-
	実質公債費比率 (%)	14.8
	将来負担比率 (%)	224.7

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率 (%)	97.1
修正医業収支金額 (千円)	21,054,128

他会計からの繰入状況 (千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	1,226,596	1,525,663
資本勘定繰入	638,899	638,899
計	1,865,495	2,164,562

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額 (千円)	不良債務比率 (%)
28年度	-	-
27年度	-	-
26年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率 (%)	130.9
健全化法上の資金不足額 (千円)	-
健全化法上の資金不足比率 (%)	-
地財法上の資金不足額 (千円)	-
地財法上の資金不足比率 (%)	-

備考：

・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。

・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補塡債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

損益計算書 (千円・%)

区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	23,281,240			
1 経常収益	23,265,819			
(1) 医業収益	21,318,719			
① 入院収益	15,037,748			
② 外来収益	5,710,449			
診療収入計	20,748,197			
③ その他医業収益	570,522			
(うち他会計負担金)	264,591			
(2) 医業外収益	1,947,100			
(うち国・都道府県補助金)	26,330			
(うち他会計補助・負担金)	1,261,072			
(うち長期前受金戻入)	486,536			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	15,421			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	23,893,425			
2 経常費用	22,969,629			
(1) 医業費用	21,694,040			
① 職員給与費	11,860,697	55.6	56.1	50.8
② 材料費	5,986,549	28.1	23.9	27.3
(うち薬品費)	3,006,656	14.1	12.5	14.3
(うち薬品費以外の医薬材料費)	2,974,291	14.0	10.9	12.6
③ 減価償却費	1,148,562	5.4	9.3	8.6
④ 経費	2,561,474	12.0	23.1	20.7
(うち委託料)	1,631,587	7.7	11.1	11.4
⑤ 研究研修費	118,357			
⑥ 資産減耗費	18,401			
(2) 医業外費用	1,275,589			
(うち支払利息)	457,889	2.1	1.8	1.6
(3) 特別損失	923,796			
損益 経常損益	296,190			
損益 純損益	-612,185			
累積欠損金	22,329,315			
経常収支比率	101.3		97.9	99.3
医業収支比率	98.3		88.4	92.4
他会計繰入金対経常収益比率	6.6		12.3	9.4
他会計繰入金対医業収益比率	7.2		14.4	10.6
他会計繰入金対総収益比率	6.6		12.4	9.3
実質収益対経常費用比率	94.6		85.8	90.0

備考：
「類似平均」については経営規模別区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)

区分	決算額
資産合計	26,517,421
1 固定資産	18,616,615
(1) 有形固定資産	18,207,505
(2) 無形固定資産	23,528
(3) 投資その他の資産	385,582
2 流動資産	7,900,806
(1) 現金及び預金	3,481,522
(2) 未収金及び未収収益	4,170,578
(3) 貸倒引当金 (△)	35,513
(4) 貯蔵品	218,196
3 繰延資産	-
負債合計	27,072,495
1 固定負債	19,578,561
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	14,866,635
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債（特例債含む）	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	634,438
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	4,077,488
(7) リース債務	-
2 流動負債	6,661,868
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	2,095,646
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	193,252
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	480,750
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	3,704,394
(9) 前受金及び前受収益	4,700
3 繰延収益	832,066
(1) 長期前受金	2,444,940
(2) 長期前受金収益化累計額 (△)	1,612,874
資本合計	-555,074
1 資本金	28,980,088
2 剰余金	-29,535,162
(1) 資本剰余金	566,563
(2) 利益剰余金	-30,101,725
負債・資本合計	26,517,421
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額 (△)	555,074
資本不足額（繰延収益控除後） (△)	-

備考
当該貸借対照表の数値は、事業単位（当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある）の決算額である。

病院事業決算状況

(28 年度)

都道府県名	広島県
市町村・組合名	
病院名	県立安芸津病院

※特殊診療機能欄　ド…人間ドック　透…人工透析　Ｉ…ＩＣＵ・ＣＣＵ　未…ＮＩＣＵ・未熟児室　訓…運動機能訓練室　ガ…ガン（放射線）診療
※指定病院の状況欄　救…救急告示病院　臨…臨床研修病院　が…がん診療連携拠点病院　感…感染症指定医療機関　へ…へき地医療拠点病院　災…災害拠点病院
地…地域医療支援病院　特…特定機能病院　輪…病院群輪番制病院

施設及び業務概況等			
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド　Ｉ　訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第２種該当
建物面積	11,654 ㎡	指定病院の状況	救　　輪
診療科数	10	看護配置	１０：１
許可公営企業		経営形態	直営
ＤＰＣ対象病院	-		

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	28年度	27年度	26年度
一般	125	91.2	82.2	82.8
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	125	91.2	82.2	82.8
平均在院日数（一般病床のみ）		20.3	26.6	23.3

設立団体の状況		
人口 (人)		2,843,990
決算規模 (千円)		911,113,602
標準財政規模 (千円)		607,029,422
財政力指数		0.60157
経常収支比率 (%)		95.9
健全化判断比率	実質赤字比率 (%)	-
	連結実質赤字比率 (%)	-
	実質公債費比率 (%)	14.8
	将来負担比率 (%)	224.7

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率 (%)	82.9
修正医業収支金額 (千円)	1,611,720

他会計からの繰入状況 (千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	314,617	318,837
資本勘定繰入	117,749	117,749
計	432,366	436,586

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額 (千円)	不良債務比率 (%)
28年度	-	-
27年度	-	-
26年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率 (%)	130.9
健全化法上の資金不足額 (千円)	-
健全化法上の資金不足比率 (%)	-
地財法上の資金不足額 (千円)	-
地財法上の資金不足比率 (%)	-

備考：

・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。

・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補塡債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	2,005,365			
1 経常収益	2,005,341			
(1) 医業収益	1,681,254			
① 入院収益	1,058,529			
② 外来収益	504,985			
診療収入計	1,563,514			
③ その他医業収益	117,740			
(うち他会計負担金)	69,534			
(2) 医業外収益	324,087			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	249,303			
(うち長期前受金戻入)	63,290			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	24			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	2,074,203			
2 経常費用	2,006,695			
(1) 医業費用	1,944,602			
① 職員給与費	1,173,580	69.8	56.1	60.1
② 材料費	288,529	17.2	23.9	18.1
(うち薬品費)	112,258	6.7	12.5	9.4
(うち薬品費以外の医薬材料費)	175,572	10.4	10.9	8.1
③ 減価償却費	118,015	7.0	9.3	10.1
④ 経費	357,565	21.3	23.1	30.4
(うち委託料)	221,969	13.2	11.1	12.5
⑤ 研究研修費	5,021			
⑥ 資産減耗費	1,892			
(2) 医業外費用	62,093			
(うち支払利息)	2,657	0.2	1.8	1.9
(3) 特別損失	67,508			
損益 経常損益	-1,354			
損益 純損益	-68,838			
累積欠損金	7,772,410			
経常収支比率	99.9		97.9	96.4
医業収支比率	86.5		88.4	83.6
他会計繰入金対経常収益比率	15.9		12.3	15.5
他会計繰入金対医業収益比率	19.0		14.4	19.0
他会計繰入金対総収益比率	15.9		12.4	15.8
実質収益対経常費用比率	84.0		85.8	81.4

備考：
「類似平均」については経営規模別区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	26,517,421
1 固定資産	18,616,615
(1) 有形固定資産	18,207,505
(2) 無形固定資産	23,528
(3) 投資その他の資産	385,582
2 流動資産	7,900,806
(1) 現金及び預金	3,481,522
(2) 未収金及び未収収益	4,170,578
(3) 貸倒引当金 (△)	35,513
(4) 貯蔵品	218,196
3 繰延資産	-
負債合計	27,072,495
1 固定負債	19,578,561
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	14,866,635
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債（特例債含む）	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	634,438
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	4,077,488
(7) リース債務	-
2 流動負債	6,661,868
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	2,095,646
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	193,252
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	480,750
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	3,704,394
(9) 前受金及び前受収益	4,700
3 繰延収益	832,066
(1) 長期前受金	2,444,940
(2) 長期前受金収益化累計額 (△)	1,612,874
資本合計	-555,074
1 資本金	28,980,088
2 剰余金	-29,535,162
(1) 資本剰余金	566,563
(2) 利益剰余金	-30,101,725
負債・資本合計	26,517,421
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額 (△)	555,074
資本不足額（繰延収益控除後） (△)	-

備考
当該貸借対照表の数値は、事業単位（当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある）の決算額である。

病院事業決算状況

(28 年度)

都道府県名	広島県
市町村・組合名	広島市
病院名	広島市民病院

※特殊診療機能欄　ド…人間ドック　透…人工透析　Ｉ…ＩＣＵ・ＣＣＵ　未…ＮＩＣＵ・未熟児室　訓…運動機能訓練室　ガ…ガン（放射線）診療
※指定病院の状況欄　救…救急告示病院　臨…臨床研修病院　が…がん診療連携拠点病院　感…感染症指定医療機関　へ…へき地医療拠点病院　災…災害拠点病院
地…地域医療支援病院　特…特定機能病院　輪…病院群輪番制病院

施設及び業務概況等

法適用区分		特殊診療機能	
病院区分		不採算地区病院	
建物面積	- ㎡	指定病院の状況	
診療科数	-	看護配置	
許可公営企業		経営形態	直営
ＤＰＣ対象病院	-		

病床利用率・平均在院日数 (%・日)

区分	病床数	28年度	27年度	26年度
一般	-	-	-	-
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	-	-	-	-
平均在院日数（一般病床のみ）		-	-	-

設立団体の状況

人口 (人)		1,194,034
決算規模 (千円)		572,855,024
標準財政規模 (千円)		283,365,731
財政力指数		0.84
経常収支比率 (%)		98.6
健全化判断比率	実質赤字比率 (%)	-
	連結実質赤字比率 (%)	-
	実質公債費比率 (%)	14.7
	将来負担比率 (%)	222.8

修正医業収支の状況

修正医業収支比率 (%)	-
修正医業収支金額 (千円)	-

他会計からの繰入状況 (千円)

区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	-	-
資本勘定繰入	-	-
計	-	-

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移

年度	不良債務額 (千円)	不良債務比率 (%)
28年度	-	-
27年度	-	-
26年度	-	-

資金不足等の状況

累積欠損金比率 (%)	29.6
健全化法上の資金不足額 (千円)	-
健全化法上の資金不足比率 (%)	-
地財法上の資金不足額 (千円)	-
地財法上の資金不足比率 (%)	-

備考：

・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。

・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補塡債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

損益計算書 (千円・%)

区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	432,588			
1 経常収益	432,588			
(1) 医業収益	-			
① 入院収益	-			
② 外来収益	-			
診療収入計	-			
③ その他医業収益	-			
(うち他会計負担金)	-			
(2) 医業外収益	432,588			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	-			
(うち長期前受金戻入)	-			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	432,588			
2 経常費用	432,588			
(1) 医業費用	-			
① 職員給与費	-	-	56.1	50.8
② 材料費	-	-	23.9	27.3
(うち薬品費)	-	-	12.5	14.3
(うち薬品費以外の医薬材料費)	-	-	10.9	12.6
③ 減価償却費	-	-	9.3	8.6
④ 経費	-	-	23.1	20.7
(うち委託料)	-	-	11.1	11.4
⑤ 研究研修費	-			
⑥ 資産減耗費	-			
(2) 医業外費用	432,588			
(うち支払利息)	432,588	-	1.8	1.6
(3) 特別損失	-			
損益 経常損益	-			
損益 純損益	-			
累積欠損金	-			
経常収支比率	100.0		97.9	99.3
医業収支比率	-		88.4	92.4
他会計繰入金対経常収益比率	-		12.3	9.4
他会計繰入金対医業収益比率	-		14.4	10.6
他会計繰入金対総収益比率	-		12.4	9.3
実質収益対経常費用比率	100.0		85.8	90.0

備考：
「類似平均」については経営規模別区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)

区分	決算額
資産合計	-
1 固定資産	-
(1) 有形固定資産	-
(2) 無形固定資産	-
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	-
(1) 現金及び預金	-
(2) 未収金及び未収収益	-
(3) 貸倒引当金 (△)	-
(4) 貯蔵品	-
3 繰延資産	-
負債合計	-
1 固定負債	-
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	-
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債（特例債含む）	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) リース債務	-
2 流動負債	-
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	-
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	-
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	-
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	-
(1) 長期前受金	-
(2) 長期前受金収益化累計額 (△)	-
資本合計	-
1 資本金	-
2 剰余金	-
(1) 資本剰余金	-
(2) 利益剰余金	-
負債・資本合計	-
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額 (△)	-
資本不足額（繰延収益控除後） (△)	-

備考

病院事業決算状況

(28 年度)

都道府県名	広島県
市町村・組合名	広島市
病院名	安佐市民病院

※特殊診療機能欄　ド…人間ドック　透…人工透析　Ｉ…ＩＣＵ・ＣＣＵ　未…ＮＩＣＵ・未熟児室　訓…運動機能訓練室　ガ…ガン（放射線）診療
※指定病院の状況欄　救…救急告示病院　臨…臨床研修病院　が…がん診療連携拠点病院　感…感染症指定医療機関　へ…へき地医療拠点病院　災…災害拠点病院
地…地域医療支援病院　特…特定機能病院　輪…病院群輪番制病院

施設及び業務概況等

法適用区分		特殊診療機能	
病院区分		不採算地区病院	
建物面積	- ㎡	指定病院の状況	
診療科数	-	看護配置	
許可公営企業		経営形態	直営
ＤＰＣ対象病院	-		

病床利用率・平均在院日数 (%・日)

区分	病床数	28年度	27年度	26年度
一般	-	-	-	-
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	-	-	-	-
平均在院日数（一般病床のみ）		-	-	-

設立団体の状況

人口 (人)		1,194,034
決算規模 (千円)		572,855,024
標準財政規模 (千円)		283,365,731
財政力指数		0.84
経常収支比率 (%)		98.6
健全化判断比率	実質赤字比率 (%)	-
	連結実質赤字比率 (%)	-
	実質公債費比率 (%)	14.7
	将来負担比率 (%)	222.8

修正医業収支の状況

修正医業収支比率 (%)	-
修正医業収支金額 (千円)	-

他会計からの繰入状況 (千円)

区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	-	-
資本勘定繰入	-	-
計	-	-

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移

年度	不良債務額 (千円)	不良債務比率 (%)
28年度	-	-
27年度	-	-
26年度	-	-

資金不足等の状況

累積欠損金比率 (%)	29.6
健全化法上の資金不足額 (千円)	-
健全化法上の資金不足比率 (%)	-
地財法上の資金不足額 (千円)	-
地財法上の資金不足比率 (%)	-

損益計算書 (千円・%)

区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	16,217			
1 経常収益	16,217			
(1) 医業収益	-			
① 入院収益	-			
② 外来収益	-			
診療収入計	-			
③ その他医業収益	-			
(うち他会計負担金)	-			
(2) 医業外収益	16,217			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	-			
(うち長期前受金戻入)	-			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	16,217			
2 経常費用	16,217			
(1) 医業費用	-			
① 職員給与費	-	-	56.1	50.8
② 材料費	-	-	23.9	27.3
(うち薬品費)	-	-	12.5	14.3
(うち薬品費以外の医薬材料費)	-	-	10.9	12.6
③ 減価償却費	-	-	9.3	8.6
④ 経費	-	-	23.1	20.7
(うち委託料)	-	-	11.1	11.4
⑤ 研究研修費	-			
⑥ 資産減耗費	-			
(2) 医業外費用	16,217			
(うち支払利息)	16,217	-	1.8	1.6
(3) 特別損失	-			
損益 経常損益	-			
損益 純損益	-			
累積欠損金	-			
経常収支比率	100.0		97.9	99.3
医業収支比率	-		88.4	92.4
他会計繰入金対経常収益比率	-		12.3	9.4
他会計繰入金対医業収益比率	-		14.4	10.6
他会計繰入金対総収益比率	-		12.4	9.3
実質収益対経常費用比率	100.0		85.8	90.0

備考：
「類似平均」については経営規模別区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)

区分	決算額
資産合計	-
1 固定資産	-
(1) 有形固定資産	-
(2) 無形固定資産	-
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	-
(1) 現金及び預金	-
(2) 未収金及び未収収益	-
(3) 貸倒引当金 (△)	-
(4) 貯蔵品	-
3 繰延資産	-
負債合計	-
1 固定負債	-
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	-
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債（特例債含む）	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) リース債務	-
2 流動負債	-
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	-
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	-
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	-
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	-
(1) 長期前受金	-
(2) 長期前受金収益化累計額 (△)	-
資本合計	-
1 資本金	-
2 剰余金	-
(1) 資本剰余金	-
(2) 利益剰余金	-
負債・資本合計	-
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額 (△)	-
資本不足額（繰延収益控除後） (△)	-
備考	

備考：

・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。

・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補塡債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況

(28 年度)

都道府県名	広島県
市町村・組合名	広島市
病院名	舟入市民病院

※特殊診療機能欄　ド…人間ドック　透…人工透析　Ｉ…ＩＣＵ・ＣＣＵ　未…ＮＩＣＵ・未熟児室　訓…運動機能訓練室　ガ…ガン（放射線）診療
※指定病院の状況欄　救…救急告示病院　臨…臨床研修病院　が…がん診療連携拠点病院　感…感染症指定医療機関　へ…へき地医療拠点病院　災…災害拠点病院
地…地域医療支援病院　特…特定機能病院　輪…病院群輪番制病院

施設及び業務概況等

法適用区分		特殊診療機能	
病院区分		不採算地区病院	
建物面積	- ㎡	指定病院の状況	
診療科数	-	看護配置	
許可公営企業		経営形態	直営
ＤＰＣ対象病院	-		

病床利用率・平均在院日数 (%・日)

区分	病床数	28年度	27年度	26年度
一般	-	-	-	-
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	-	-	-	-
平均在院日数（一般病床のみ）		-	-	-

設立団体の状況

人口 (人)		1,194,034
決算規模 (千円)		572,855,024
標準財政規模 (千円)		283,365,731
財政力指数		0.84
経常収支比率 (%)		98.6
健全化判断比率	実質赤字比率 (%)	-
	連結実質赤字比率 (%)	-
	実質公債費比率 (%)	14.7
	将来負担比率 (%)	222.8

修正医業収支の状況

修正医業収支比率 (%)	-
修正医業収支金額 (千円)	-

他会計からの繰入状況 (千円)

区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	-	-
資本勘定繰入	-	-
計	-	-

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移

年度	不良債務額 (千円)	不良債務比率 (%)
28年度	-	-
27年度	-	-
26年度	-	-

資金不足等の状況

累積欠損金比率 (%)	29.6
健全化法上の資金不足額 (千円)	-
健全化法上の資金不足比率 (%)	-
地財法上の資金不足額 (千円)	-
地財法上の資金不足比率 (%)	-

損益計算書 (千円・%)

区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	101,178			
1 経常収益	101,178			
(1) 医業収益	-			
① 入院収益	-			
② 外来収益	-			
診療収入計	-			
③ その他医業収益	-			
(うち他会計負担金)	-			
(2) 医業外収益	101,178			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	-			
(うち長期前受金戻入)	-			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	101,178			
2 経常費用	101,178			
(1) 医業費用	-			
① 職員給与費	-	-	56.1	60.1
② 材料費	-	-	23.9	18.1
(うち薬品費)	-	-	12.5	9.4
(うち薬品費以外の医薬材料費)	-	-	10.9	8.1
③ 減価償却費	-	-	9.3	10.1
④ 経費	-	-	23.1	30.4
(うち委託料)	-	-	11.1	12.5
⑤ 研究研修費	-			
⑥ 資産減耗費	-			
(2) 医業外費用	101,178			
(うち支払利息)	101,178	-	1.8	1.9
(3) 特別損失	-			
損益 経常損益	-			
損益 純損益	-			
累積欠損金	-			
経常収支比率	100.0		97.9	96.4
医業収支比率	-		88.4	83.6
他会計繰入金対経常収益比率	-		12.3	15.5
他会計繰入金対医業収益比率	-		14.4	19.0
他会計繰入金対総収益比率	-		12.4	15.8
実質収益対経常費用比率	100.0		85.8	81.4

備考：
「類似平均」については経営規模別区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)

区分	決算額
資産合計	-
1 固定資産	-
(1) 有形固定資産	-
(2) 無形固定資産	-
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	-
(1) 現金及び預金	-
(2) 未収金及び未収収益	-
(3) 貸倒引当金 (△)	-
(4) 貯蔵品	-
3 繰延資産	-
負債合計	-
1 固定負債	-
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	-
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債（特例債含む）	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) リース債務	-
2 流動負債	-
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	-
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	-
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	-
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	-
(1) 長期前受金	-
(2) 長期前受金収益化累計額 (△)	-
資本合計	-
1 資本金	-
2 剰余金	-
(1) 資本剰余金	-
(2) 利益剰余金	-
負債・資本合計	-
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額 (△)	-
資本不足額（繰延収益控除後） (△)	-

備考

備考：

・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。

・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補塡債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況

(28 年度)

都道府県名	広島県
市町村・組合名	広島市
病院名	安芸市民病院

※特殊診療機能欄　ド…人間ドック　透…人工透析　Ｉ…ＩＣＵ・ＣＣＵ　未…ＮＩＣＵ・未熟児室　訓…運動機能訓練室　ガ…ガン（放射線）診療
※指定病院の状況欄　救…救急告示病院　臨…臨床研修病院　が…がん診療連携拠点病院　感…感染症指定医療機関　へ…へき地医療拠点病院　災…災害拠点病院
地…地域医療支援病院　特…特定機能病院　輪…病院群輪番制病院

施設及び業務概況等

法適用区分	当然財務	特殊診療機能	透　訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	7,901 ㎡	指定病院の状況	救　輪
診療科数	6	看護配置	１０：１
許可公営企業		経営形態	指定管理者(代行制)
ＤＰＣ対象病院	-		

病床利用率・平均在院日数 (%・日)

区分	病床数	28年度	27年度	26年度
一般	80	91.0	90.7	90.3
療養	60	95.6	93.8	97.2
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	140	92.9	92.0	93.2
平均在院日数（一般病床のみ）		20.5	19.7	19.1

設立団体の状況

人口 (人)		1,194,034
決算規模 (千円)		572,855,024
標準財政規模 (千円)		283,365,731
財政力指数		0.84
経常収支比率 (%)		98.6
健全化判断比率	実質赤字比率 (%)	-
	連結実質赤字比率 (%)	-
	実質公債費比率 (%)	14.7
	将来負担比率 (%)	222.8

修正医業収支の状況

修正医業収支比率 (%)	89.4
修正医業収支金額 (千円)	1,861,316

他会計からの繰入状況 (千円)

区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	91,876	104,192
資本勘定繰入	81,358	95,705
計	173,234	199,897

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移

年度	不良債務額 (千円)	不良債務比率 (%)
28年度	-	-
27年度	-	-
26年度	-	-

資金不足等の状況

累積欠損金比率 (%)	29.6
健全化法上の資金不足額 (千円)	-
健全化法上の資金不足比率 (%)	-
地財法上の資金不足額 (千円)	-
地財法上の資金不足比率 (%)	-

備考：

・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。

・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補塡債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

損益計算書 (千円・%)

区分	決算額	費用医業収益	全国平均	類似平均
総収益	2,118,710			
1 経常収益	2,110,024			
(1) 医業収益	1,872,863			
① 入院収益	1,337,790			
② 外来収益	448,128			
診療収入計	1,785,918			
③ その他医業収益	86,945			
(うち他会計負担金)	11,547			
(2) 医業外収益	237,161			
(うち国・都道府県補助金)	4,409			
(うち他会計補助・負担金)	92,645			
(うち長期前受金戻入)	70,522			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	8,686			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	2,119,432			
2 経常費用	2,111,437			
(1) 医業費用	2,081,594			
① 職員給与費	8,232	0.4	56.1	60.1
② 材料費	-	-	23.9	18.1
(うち薬品費)	-	-	12.5	9.4
(うち薬品費以外の医薬材料費)	-	-	10.9	8.1
③ 減価償却費	113,039	6.0	9.3	10.1
④ 経費	1,958,995	104.6	23.1	30.4
(うち委託料)	96,295	5.1	11.1	12.5
⑤ 研究研修費	-			
⑥ 資産減耗費	1,328			
(2) 医業外費用	29,843			
(うち支払利息)	29,843	1.6	1.8	1.9
(3) 特別損失	7,995			
損益 経常損益	-1,413			
損益 純損益	-722			
累積欠損金	555,085			
経常収支比率	99.9		97.9	96.4
医業収支比率	90.0		88.4	83.6
他会計繰入金対経常収益比率	4.9		12.3	15.5
他会計繰入金対医業収益比率	5.6		14.4	19.0
他会計繰入金対総収益比率	4.9		12.4	15.8
実質収益対経常費用比率	95.0		85.8	81.4

備考：
「類似平均」については経営規模別区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)

区分	決算額
資産合計	3,005,326
1 固定資産	2,639,280
(1) 有形固定資産	2,638,480
(2) 無形固定資産	-
(3) 投資その他の資産	800
2 流動資産	366,046
(1) 現金及び預金	10,473
(2) 未収金及び未収収益	368,070
(3) 貸倒引当金 (△)	13,279
(4) 貯蔵品	-
3 繰延資産	-
負債合計	2,316,937
1 固定負債	1,630,899
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	1,588,990
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債（特例債含む）	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	41,909
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) リース債務	-
2 流動負債	451,038
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	144,733
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	371
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	120,000
(8) 未払金及び未払費用	183,957
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	235,000
(1) 長期前受金	638,265
(2) 長期前受金収益化累計額 (△)	403,265
資本合計	688,389
1 資本金	493,740
2 剰余金	194,649
(1) 資本剰余金	749,734
(2) 利益剰余金	-555,085
負債・資本合計	3,005,326
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額 (△)	-
資本不足額（繰延収益控除後） (△)	-

備考
当該貸借対照表の数値は、事業単位（当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある）の決算額である。

病院事業決算状況

(28 年度)

都道府県名	広島県
市町村・組合名	広島市
病院名	リハビリテーション病院

※特殊診療機能欄　ド…人間ドック　透…人工透析　Ｉ…ＩＣＵ・ＣＣＵ　未…ＮＩＣＵ・未熟児室　訓…運動機能訓練室　ガ…ガン（放射線）診療
※指定病院の状況欄　救…救急告示病院　臨…臨床研修病院　が…がん診療連携拠点病院　感…感染症指定医療機関　へ…へき地医療拠点病院　災…災害拠点病院
地…地域医療支援病院　特…特定機能病院　輪…病院群輪番制病院

施設及び業務概況等

法適用区分		特殊診療機能	
病院区分		不採算地区病院	
建物面積	- ㎡	指定病院の状況	
診療科数	-	看護配置	
許可公営企業		経営形態	直営
ＤＰＣ対象病院	-		

病床利用率・平均在院日数 (%・日)

区分	病床数	28年度	27年度	26年度
一般	-	-	-	-
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	-	-	-	-
平均在院日数（一般病床のみ）		-	-	-

設立団体の状況

人口 (人)		1,194,034
決算規模 (千円)		572,855,024
標準財政規模 (千円)		283,365,731
財政力指数		0.84
経常収支比率 (%)		98.6
健全化判断比率	実質赤字比率 (%)	-
	連結実質赤字比率 (%)	-
	実質公債費比率 (%)	14.7
	将来負担比率 (%)	222.8

修正医業収支の状況

修正医業収支比率 (%)	-
修正医業収支金額 (千円)	-

他会計からの繰入状況 (千円)

区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	-	-
資本勘定繰入	-	-
計	-	-

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移

年度	不良債務額 (千円)	不良債務比率 (%)
28年度	-	-
27年度	-	-
26年度	-	-

資金不足等の状況

累積欠損金比率 (%)	29.6
健全化法上の資金不足額 (千円)	-
健全化法上の資金不足比率 (%)	-
地財法上の資金不足額 (千円)	-
地財法上の資金不足比率 (%)	-

備考：

・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。

・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補塡債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

損益計算書 (千円・%)

区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	98,433			
1 経常収益	98,433			
(1) 医業収益	-			
① 入院収益	-			
② 外来収益	-			
診療収入計	-			
③ その他医業収益	-			
(うち他会計負担金)	-			
(2) 医業外収益	98,433			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	-			
(うち長期前受金戻入)	-			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	98,433			
2 経常費用	98,433			
(1) 医業費用	-			
① 職員給与費	-	-	56.1	60.1
② 材料費	-	-	23.9	18.1
(うち薬品費)	-	-	12.5	9.4
(うち薬品費以外の医薬材料費)	-	-	10.9	8.1
③ 減価償却費	-	-	9.3	10.1
④ 経費	-	-	23.1	30.4
(うち委託料)	-	-	11.1	12.5
⑤ 研究研修費	-			
⑥ 資産減耗費	-			
(2) 医業外費用	98,433			
(うち支払利息)	98,433	-	1.8	1.9
(3) 特別損失	-			
損益 経常損益	-			
損益 純損益	-			
累積欠損金	-			
経常収支比率	100.0		97.9	96.4
医業収支比率	-		88.4	83.6
他会計繰入金対経常収益比率	-		12.3	15.5
他会計繰入金対医業収益比率	-		14.4	19.0
他会計繰入金対総収益比率	-		12.4	15.8
実質収益対経常費用比率	100.0		85.8	81.4

備考：
「類似平均」については経営規模別区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)

区分	決算額
資産合計	-
1 固定資産	-
(1) 有形固定資産	-
(2) 無形固定資産	-
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	-
(1) 現金及び預金	-
(2) 未収金及び未収収益	-
(3) 貸倒引当金 (△)	-
(4) 貯蔵品	-
3 繰延資産	-
負債合計	-
1 固定負債	-
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	-
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債（特例債含む）	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) リース債務	-
2 流動負債	-
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	-
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	-
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	-
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	-
(1) 長期前受金	-
(2) 長期前受金収益化累計額 (△)	-
資本合計	-
1 資本金	-
2 剰余金	-
(1) 資本剰余金	-
(2) 利益剰余金	-
負債・資本合計	-
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額 (△)	-
資本不足額（繰延収益控除後） (△)	-

備考

病院事業決算状況

(28 年度)

都道府県名	広島県
市町村・組合名	呉市
病院名	公立下蒲刈病院

※特殊診療機能欄　ド…人間ドック　透…人工透析　Ｉ…ＩＣＵ・ＣＣＵ　未…ＮＩＣＵ・未熟児室　訓…運動機能訓練室　ガ…ガン（放射線）診療
※指定病院の状況欄　救…救急告示病院　臨…臨床研修病院　が…がん診療連携拠点病院　感…感染症指定医療機関　へ…へき地医療拠点病院　災…災害拠点病院
地…地域医療支援病院　特…特定機能病院　輪…病院群輪番制病院

施設及び業務概況等

法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド　訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第２種該当
建物面積	2,909 ㎡	指定病院の状況	救
診療科数	13	看護配置	１５：１
許可公営企業		経営形態	直営
ＤＰＣ対象病院	-		

病床利用率・平均在院日数 (%・日)

区分	病床数	28年度	27年度	26年度
一般	49	82.0	96.3	95.9
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	49	82.0	96.3	95.9
平均在院日数（一般病床のみ）		37.2	46.8	39.9

設立団体の状況

人口 (人)		228,552
決算規模 (千円)		96,911,898
標準財政規模 (千円)		57,232,790
財政力指数		0.61
経常収支比率 (%)		97.7
健全化判断比率	実質赤字比率 (%)	-
	連結実質赤字比率 (%)	-
	実質公債費比率 (%)	11.3
	将来負担比率 (%)	91.0

修正医業収支の状況

修正医業収支比率 (%)	67.7
修正医業収支金額 (千円)	474,486

他会計からの繰入状況 (千円)

区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	151,932	185,730
資本勘定繰入	39,645	39,645
計	191,577	225,375

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移

年度	不良債務額 (千円)	不良債務比率 (%)
28年度	-	-
27年度	-	-
26年度	-	-

資金不足等の状況

累積欠損金比率 (%)	37.3
健全化法上の資金不足額 (千円)	-
健全化法上の資金不足比率 (%)	-
地財法上の資金不足額 (千円)	-
地財法上の資金不足比率 (%)	-

損益計算書 (千円・%)

区分	決算額	費用医業収益	全国平均	類似平均
総収益	679,510			
１ 経常収益	679,209			
（１）医業収益	546,275			
① 入院収益	295,790			
② 外来収益	167,154			
診療収入計	462,944			
③ その他医業収益	83,331			
（うち他会計負担金）	71,789			
（２）医業外収益	132,934			
（うち国・都道府県補助金）	305			
（うち他会計補助・負担金）	113,941			
（うち長期前受金戻入）	10,708			
（うち資本費繰入収益）	-			
（３）特別利益	301			
（うち他会計繰入金）	-			
総費用	718,147			
２ 経常費用	717,485			
（１）医業費用	700,589			
① 職員給与費	488,628	89.4	56.1	77.1
② 材料費	41,509	7.6	23.9	16.7
（うち薬品費）	27,611	5.1	12.5	10.7
（うち薬品費以外の医薬材料費）	13,752	2.5	10.9	5.1
③ 減価償却費	48,301	8.8	9.3	12.8
④ 経費	120,464	22.1	23.1	40.7
（うち委託料）	85,056	15.6	11.1	16.6
⑤ 研究研修費	1,044			
⑥ 資産減耗費	643			
（２）医業外費用	16,896			
（うち支払利息）	4,621	0.8	1.8	1.8
（３）特別損失	662			
損益 経常損益	-38,276			
損益 純損益	-38,637			
累積欠損金	203,544			
経常収支比率	94.7		97.9	96.9
医業収支比率	78.0		88.4	67.1
他会計繰入金対経常収益比率	27.3		12.3	32.4
他会計繰入金対医業収益比率	34.0		14.4	49.6
他会計繰入金対総収益比率	27.3		12.4	32.2
実質収益対経常費用比率	68.8		85.8	65.5

備考：
「類似平均」については経営規模別区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)

区分	決算額
資産合計	925,791
１ 固定資産	696,595
（１）有形固定資産	692,804
（２）無形固定資産	171
（３）投資その他の資産	3,620
２ 流動資産	229,196
（１）現金及び預金	155,719
（２）未収金及び未収収益	71,671
（３）貸倒引当金（△）	438
（４）貯蔵品	2,244
３ 繰延資産	-
負債合計	480,963
１ 固定負債	134,516
（１）建設改良費等の財源に充てるための企業債	98,035
（２）その他の企業債	-
（３）再建債（特例債含む）	-
（４）建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
（５）その他の長期借入金	-
（６）引当金	36,481
（７）リース債務	-
２ 流動負債	121,868
（１）建設改良費等の財源に充てるための企業債	65,522
（２）その他の企業債	-
（３）建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
（４）その他の長期借入金	-
（５）引当金	25,679
（６）リース債務	898
（７）一時借入金	-
（８）未払金及び未払費用	25,240
（９）前受金及び前受収益	27
３ 繰延収益	224,579
（１）長期前受金	405,416
（２）長期前受金収益化累計額（△）	180,837
資本合計	444,828
１ 資本金	648,361
２ 剰余金	-203,533
（１）資本剰余金	11
（２）利益剰余金	-203,544
負債・資本合計	925,791
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額（△）	-
資本不足額（繰延収益控除後）（△）	-
備考	

備考：

・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。

・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補塡債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況

(28 年度)

都道府県名	広島県
市町村・組合名	尾道市
病院名	尾道市立市民病院

※特殊診療機能欄　ド…人間ドック　透…人工透析　Ｉ…ＩＣＵ・ＣＣＵ　未…ＮＩＣＵ・未熟児室　訓…運動機能訓練室　ガ…ガン（放射線）診療
※指定病院の状況欄　救…救急告示病院　臨…臨床研修病院　が…がん診療連携拠点病院　感…感染症指定医療機関　へ…へき地医療拠点病院　災…災害拠点病院
地…地域医療支援病院　特…特定機能病院　輪…病院群輪番制病院

施設及び業務概況等

法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド透Ｉ未訓ガ
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	28,438 ㎡	指定病院の状況	救臨　地　輪
診療科数	24	看護配置	7：1
許可公営企業		経営形態	直営
ＤＰＣ対象病院	対象		

病床利用率・平均在院日数 (%・日)

区分	病床数	28年度	27年度	26年度
一般	290	68.7	67.9	71.6
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	290	68.7	67.9	71.6
平均在院日数（一般病床のみ）		14.3	14.0	14.0

設立団体の状況

人口 (人)		138,626
決算規模 (千円)		60,169,045
標準財政規模 (千円)		35,619,333
財政力指数		0.58
経常収支比率 (%)		95.8
健全化判断比率	実質赤字比率 (%)	-
	連結実質赤字比率 (%)	-
	実質公債費比率 (%)	7.0
	将来負担比率 (%)	35.5

修正医業収支の状況

修正医業収支比率 (%)	87.9
修正医業収支金額 (千円)	6,304,245

他会計からの繰入状況 (千円)

区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	839,901	1,205,688
資本勘定繰入	315,471	83,484
計	1,155,372	1,289,172

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移

年度	不良債務額 (千円)	不良債務比率 (%)
28年度	-	-
27年度	-	-
26年度	-	-

資金不足等の状況

累積欠損金比率 (%)	6.4
健全化法上の資金不足額 (千円)	-
健全化法上の資金不足比率 (%)	-
地財法上の資金不足額 (千円)	-
地財法上の資金不足比率 (%)	-

備考：

・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。

・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補塡債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

損益計算書 (千円・%)

区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	7,633,234			
1 経常収益	7,196,040			
(1) 医業収益	6,730,122			
① 入院収益	4,621,537			
② 外来収益	1,475,953			
診療収入計	6,097,490			
③ その他医業収益	632,632			
(うち他会計負担金)	425,877			
(2) 医業外収益	465,918			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	379,811			
(うち長期前受金戻入)	29,125			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	437,194			
(うち他会計繰入金)	400,000			
総費用	7,493,579			
2 経常費用	7,480,383			
(1) 医業費用	7,173,431			
① 職員給与費	4,152,319	61.7	56.1	59.8
② 材料費	1,343,911	20.0	23.9	19.6
(うち薬品費)	597,148	8.9	12.5	10.0
(うち薬品費以外の医薬材料費)	745,395	11.1	10.9	9.1
③ 減価償却費	490,775	7.3	9.3	9.9
④ 経費	1,121,916	16.7	23.1	27.5
(うち委託料)	669,006	9.9	11.1	11.8
⑤ 研究研修費	27,983			
⑥ 資産減耗費	36,527			
(2) 医業外費用	306,952			
(うち支払利息)	49,082	0.7	1.8	1.9
(3) 特別損失	13,196			
損益 経常損益	-284,343			
損益 純損益	139,655			
累積欠損金	596,575			
経常収支比率	96.2		97.9	95.3
医業収支比率	93.8		88.4	85.1
他会計繰入金対経常収益比率	11.2		12.3	13.3
他会計繰入金対医業収益比率	12.0		14.4	15.9
他会計繰入金対総収益比率	15.8		12.4	13.7
実質収益対経常費用比率	85.4		85.8	82.6

備考：
「類似平均」については経営規模別区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)

区分	決算額
資産合計	20,694,154
1 固定資産	13,653,100
(1) 有形固定資産	13,453,597
(2) 無形固定資産	1,970
(3) 投資その他の資産	197,533
2 流動資産	6,902,355
(1) 現金及び預金	4,880,440
(2) 未収金及び未収収益	1,967,946
(3) 貸倒引当金 (△)	1,675
(4) 貯蔵品	55,558
3 繰延資産	138,699
負債合計	12,294,221
1 固定負債	8,368,493
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	4,384,583
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債（特例債含む）	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	3,983,910
(7) リース債務	-
2 流動負債	2,564,322
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	526,276
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	825,355
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	1,144,759
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	1,361,406
(1) 長期前受金	2,283,511
(2) 長期前受金収益化累計額 (△)	922,105
資本合計	8,399,933
1 資本金	8,399,181
2 剰余金	752
(1) 資本剰余金	212,465
(2) 利益剰余金	-211,713
負債・資本合計	20,694,154
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額 (△)	-
資本不足額（繰延収益控除後） (△)	-

備考
当該貸借対照表の数値は、事業単位（当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある）の決算額である。

病院事業決算状況

(28 年度)

都道府県名	広島県
市町村・組合名	尾道市
病院名	尾道市公立みつぎ総合病院

※特殊診療機能欄　ド…人間ドック　透…人工透析　Ｉ…ＩＣＵ・ＣＣＵ　未…ＮＩＣＵ・未熟児室　訓…運動機能訓練室　ガ…ガン（放射線）診療
※指定病院の状況欄　救…救急告示病院　臨…臨床研修病院　が…がん診療連携拠点病院　感…感染症指定医療機関　へ…へき地医療拠点病院　災…災害拠点病院
地…地域医療支援病院　特…特定機能病院　輪…病院群輪番制病院

施設及び業務概況等

法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド透Ｉ　訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	20,677 ㎡	指定病院の状況	救臨　輪
診療科数	22	看護配置	１０：１
許可公営企業		経営形態	直営
ＤＰＣ対象病院	対象		

病床利用率・平均在院日数 (%・日)

区分	病床数	28年度	27年度	26年度
一般	152	83.8	85.3	87.0
療養	88	90.4	87.1	89.5
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	240	86.2	86.0	87.8
平均在院日数（一般病床のみ）		19.0	19.0	19.3

設立団体の状況

人口 (人)		138,626
決算規模 (千円)		60,169,045
標準財政規模 (千円)		35,619,333
財政力指数		0.58
経常収支比率 (%)		95.8
健全化判断比率	実質赤字比率 (%)	-
	連結実質赤字比率 (%)	-
	実質公債費比率 (%)	7.0
	将来負担比率 (%)	35.5

修正医業収支の状況

修正医業収支比率 (%)	89.9
修正医業収支金額 (千円)	4,681,418

他会計からの繰入状況 (千円)

区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	565,038	711,033
資本勘定繰入	64,361	31,800
計	629,399	742,833

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移

年度	不良債務額 (千円)	不良債務比率 (%)
28年度	-	-
27年度	-	-
26年度	-	-

資金不足等の状況

累積欠損金比率 (%)	6.4
健全化法上の資金不足額 (千円)	-
健全化法上の資金不足比率 (%)	-
地財法上の資金不足額 (千円)	-
地財法上の資金不足比率 (%)	-

備考：

・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。

・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補塡債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

損益計算書 (千円・%)

区分	決算額	費用医業収益	全国平均	類似平均
総収益	6,349,628			
1 経常収益	6,349,475			
(1) 医業収益	4,926,562			
① 入院収益	2,488,596			
② 外来収益	1,147,153			
診療収入計	3,635,749			
③ その他医業収益	1,290,813			
(うち他会計負担金)	245,144			
(2) 医業外収益	1,422,913			
(うち国・都道府県補助金)	422			
(うち他会計補助・負担金)	465,889			
(うち長期前受金戻入)	54,705			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	153			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	6,345,807			
2 経常費用	6,296,232			
(1) 医業費用	5,205,041			
① 職員給与費	3,489,767	70.8	56.1	59.8
② 材料費	634,687	12.9	23.9	19.6
(うち薬品費)	310,949	6.3	12.5	10.0
(うち薬品費以外の医薬材料費)	302,706	6.1	10.9	9.1
③ 減価償却費	252,603	5.1	9.3	9.9
④ 経費	806,118	16.4	23.1	27.5
(うち委託料)	437,213	8.9	11.1	11.8
⑤ 研究研修費	17,056			
⑥ 資産減耗費	4,810			
(2) 医業外費用	1,091,191			
(うち支払利息)	26,780	0.5	1.8	1.9
(3) 特別損失	49,575			
損益 経常損益	53,243			
損益 純損益	3,821			
累積欠損金	153,138			
経常収支比率	100.8		97.9	95.3
医業収支比率	94.6		88.4	85.1
他会計繰入金対経常収益比率	11.2		12.3	13.3
他会計繰入金対医業収益比率	14.4		14.4	15.9
他会計繰入金対総収益比率	11.2		12.4	13.7
実質収益対経常費用比率	89.6		85.8	82.6

備考：
「類似平均」については経営規模別区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)

区分	決算額
資産合計	20,694,154
1 固定資産	13,653,100
(1) 有形固定資産	13,453,597
(2) 無形固定資産	1,970
(3) 投資その他の資産	197,533
2 流動資産	6,902,355
(1) 現金及び預金	4,880,440
(2) 未収金及び未収収益	1,967,946
(3) 貸倒引当金 (△)	1,675
(4) 貯蔵品	55,558
3 繰延資産	138,699
負債合計	12,294,221
1 固定負債	8,368,493
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	4,384,583
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債（特例債含む）	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	3,983,910
(7) リース債務	-
2 流動負債	2,564,322
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	526,276
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	825,355
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	1,144,759
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	1,361,406
(1) 長期前受金	2,283,511
(2) 長期前受金収益化累計額 (△)	922,105
資本合計	8,399,933
1 資本金	8,399,181
2 剰余金	752
(1) 資本剰余金	212,465
(2) 利益剰余金	-211,713
負債・資本合計	20,694,154
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額 (△)	-
資本不足額（繰延収益控除後） (△)	-

備考
当該貸借対照表の数値は、事業単位（当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある）の決算額である。

病院事業決算状況

(28 年度)

都道府県名	広島県
市町村・組合名	福山市
病院名	福山市民病院

※特殊診療機能欄　ド…人間ドック　透…人工透析　Ｉ…ＩＣＵ・ＣＣＵ　未…ＮＩＣＵ・未熟児室　訓…運動機能訓練室　ガ…ガン（放射線）診療
※指定病院の状況欄　救…救急告示病院　臨…臨床研修病院　が…がん診療連携拠点病院　感…感染症指定医療機関　へ…へき地医療拠点病院　災…災害拠点病院
地…地域医療支援病院　特…特定機能病院　輪…病院群輪番制病院

施設及び業務概況等

法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド透Ｉ未訓ガ
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	49,620 ㎡	指定病院の状況	救臨が感　災地　輪
診療科数	27	看護配置	7：1
許可公営企業		経営形態	直営
ＤＰＣ対象病院	対象		

病床利用率・平均在院日数 (%・日)

区分	病床数	28 年度	27 年度	26 年度
一般	500	87.4	85.9	85.4
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	6	1.7	1.0	1.1
計	506	86.4	84.9	84.4
平均在院日数（一般病床のみ）		11.3	11.4	11.9

設立団体の状況

人口 (人)		464,811
決算規模 (千円)		166,509,668
標準財政規模 (千円)		100,027,684
財政力指数		0.82
経常収支比率 (%)		88.8
健全化判断比率	実質赤字比率 (%)	-
	連結実質赤字比率 (%)	-
	実質公債費比率 (%)	3.3
	将来負担比率 (%)	-

修正医業収支の状況

修正医業収支比率 (%)	95.9
修正医業収支金額 (千円)	16,832,144

他会計からの繰入状況 (千円)

区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	789,283	789,283
資本勘定繰入	554,654	554,654
計	1,343,937	1,343,937

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移

年度	不良債務額 (千円)	不良債務比率 (%)
28 年度	-	-
27 年度	-	-
26 年度	-	-

資金不足等の状況

累積欠損金比率 (%)	-
健全化法上の資金不足額 (千円)	-
健全化法上の資金不足比率 (%)	-
地財法上の資金不足額 (千円)	-
地財法上の資金不足比率 (%)	-

損益計算書 (千円・%)

区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	18,526,328			
1 経常収益	18,526,328			
(1) 医業収益	17,213,754			
① 入院収益	11,656,748			
② 外来収益	4,932,873			
診療収入計	16,589,621			
③ その他医業収益	624,133			
(うち他会計負担金)	381,610			
(2) 医業外収益	1,312,574			
(うち国・都道府県補助金)	34,985			
(うち他会計補助・負担金)	407,673			
(うち長期前受金戻入)	665,547			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	18,510,200			
2 経常費用	18,510,200			
(1) 医業費用	17,554,739			
① 職員給与費	6,932,618	40.3	56.1	50.8
② 材料費	5,851,826	34.0	23.9	27.3
(うち薬品費)	2,704,374	15.7	12.5	14.3
(うち薬品費以外の医薬材料費)	3,063,983	17.8	10.9	12.6
③ 減価償却費	1,650,842	9.6	9.3	8.6
④ 経費	3,018,421	17.5	23.1	20.7
(うち委託料)	1,074,126	6.2	11.1	11.4
⑤ 研究研修費	85,525			
⑥ 資産減耗費	15,507			
(2) 医業外費用	955,461			
(うち支払利息)	222,394	1.3	1.8	1.6
(3) 特別損失	-			
損益 経常損益	16,128			
損益 純損益	16,128			
累積欠損金	-			
経常収支比率	100.1		97.9	99.3
医業収支比率	98.1		88.4	92.4
他会計繰入金対経常収益比率	4.3		12.3	9.4
他会計繰入金対医業収益比率	4.6		14.4	10.6
他会計繰入金対総収益比率	4.3		12.4	9.3
実質収益対経常費用比率	95.8		85.8	90.0

備考：
「類似平均」については経営規模別区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)

区分	決算額
資産合計	27,515,830
1 固定資産	14,692,945
(1) 有形固定資産	14,532,490
(2) 無形固定資産	4,977
(3) 投資その他の資産	155,478
2 流動資産	12,822,885
(1) 現金及び預金	9,949,057
(2) 未収金及び未収収益	2,793,052
(3) 貸倒引当金 (△)	50,008
(4) 貯蔵品	53,203
3 繰延資産	-
負債合計	19,223,051
1 固定負債	15,038,073
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	12,758,821
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債（特例債含む）	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	2,279,252
(7) リース債務	-
2 流動負債	2,711,016
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	649,000
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	307,077
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	1,690,393
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	1,473,962
(1) 長期前受金	11,369,281
(2) 長期前受金収益化累計額 (△)	9,895,319
資本合計	8,292,779
1 資本金	2,263,535
2 剰余金	6,029,244
(1) 資本剰余金	720,550
(2) 利益剰余金	5,308,694
負債・資本合計	27,515,830
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額 (△)	-
資本不足額（繰延収益控除後） (△)	-
備考	

備考：

・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。

・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補塡債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況

(28 年度)

都道府県名	広島県
市町村・組合名	府中市
病院名	府中市立湯が丘病院

※特殊診療機能欄　ド…人間ドック　透…人工透析　Ｉ…ＩＣＵ・ＣＣＵ　未…ＮＩＣＵ・未熟児室　訓…運動機能訓練室　ガ…ガン（放射線）診療
※指定病院の状況欄　救…救急告示病院　臨…臨床研修病院　が…がん診療連携拠点病院　感…感染症指定医療機関　へ…へき地医療拠点病院　災…災害拠点病院
地…地域医療支援病院　特…特定機能病院　輪…病院群輪番制病院

施設及び業務概況等

法適用区分	当然財務	特殊診療機能	
病院区分	精神科病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	8,765 ㎡	指定病院の状況	臨
診療科数	1	看護配置	１５：１
許可公営企業		経営形態	直営
ＤＰＣ対象病院	-		

病床利用率・平均在院日数 (%・日)

区分	病床数	28年度	27年度	26年度
一般	-	-	-	-
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	308	74.7	75.0	76.4
感染症	-	-	-	-
計	308	74.7	75.0	76.4
平均在院日数（一般病床のみ）		-	-	-

設立団体の状況

人口 (人)		40,069
決算規模 (千円)		19,963,811
標準財政規模 (千円)		11,857,593
財政力指数		0.47
経常収支比率 (%)		93.9
健全化判断比率	実質赤字比率 (%)	-
	連結実質赤字比率 (%)	-
	実質公債費比率 (%)	10.0
	将来負担比率 (%)	86.5

修正医業収支の状況

修正医業収支比率 (%)	97.9
修正医業収支金額 (千円)	1,189,017

他会計からの繰入状況 (千円)

区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	65,375	70,899
資本勘定繰入	44,401	44,401
計	109,776	115,300

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移

年度	不良債務額 (千円)	不良債務比率 (%)
28年度	-	-
27年度	-	-
26年度	-	-

資金不足等の状況

累積欠損金比率 (%)	127.0
健全化法上の資金不足額 (千円)	-
健全化法上の資金不足比率 (%)	-
地財法上の資金不足額 (千円)	-
地財法上の資金不足比率 (%)	-

損益計算書 (千円・%)

区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	1,280,057			
1 経常収益	1,280,057			
(1) 医業収益	1,189,017			
① 入院収益	1,119,657			
② 外来収益	51,324			
診療収入計	1,170,981			
③ その他医業収益	18,036			
(うち他会計負担金)	-			
(2) 医業外収益	91,040			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	70,899			
(うち長期前受金戻入)	8,217			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	1,265,802			
2 経常費用	1,265,802			
(1) 医業費用	1,214,403			
① 職員給与費	910,577	76.6	56.1	93.3
② 材料費	58,934	5.0	23.9	9.0
(うち薬品費)	48,349	4.1	12.5	6.5
(うち薬品費以外の医薬材料費)	10,472	0.9	10.9	1.1
③ 減価償却費	57,295	4.8	9.3	12.8
④ 経費	185,334	15.6	23.1	32.7
(うち委託料)	119,906	10.1	11.1	15.4
⑤ 研究研修費	2,055			
⑥ 資産減耗費	208			
(2) 医業外費用	51,399			
(うち支払利息)	19,647	1.7	1.8	3.6
(3) 特別損失	-			
損益 経常損益	14,255			
損益 純損益	14,255			
累積欠損金	243,479			
経常収支比率	101.1		97.9	100.2
医業収支比率	97.9		88.4	67.3
他会計繰入金対経常収益比率	5.5		12.3	33.2
他会計繰入金対医業収益比率	6.0		14.4	51.8
他会計繰入金対総収益比率	5.5		12.4	33.1
実質収益対経常費用比率	95.5		85.8	66.9

備考：
「類似平均」については経営規模別区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)

区分	決算額
資産合計	3,085,136
1 固定資産	913,953
(1) 有形固定資産	908,040
(2) 無形固定資産	2,910
(3) 投資その他の資産	3,003
2 流動資産	2,171,183
(1) 現金及び預金	1,984,064
(2) 未収金及び未収収益	191,025
(3) 貸倒引当金 (△)	5,272
(4) 貯蔵品	1,258
3 繰延資産	-
負債合計	2,526,468
1 固定負債	2,177,458
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	1,570,127
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債（特例債含む）	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	607,331
(7) リース債務	-
2 流動負債	214,108
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	70,381
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	52,230
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	89,011
(9) 前受金及び前受収益	6
3 繰延収益	134,902
(1) 長期前受金	337,593
(2) 長期前受金収益化累計額 (△)	202,691
資本合計	558,668
1 資本金	1,644,947
2 剰余金	-1,086,279
(1) 資本剰余金	-
(2) 利益剰余金	-1,086,279
負債・資本合計	3,085,136
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額 (△)	-
資本不足額（繰延収益控除後） (△)	-

備考
当該貸借対照表の数値は、事業単位（当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある）の決算額である。

備考：

・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。

・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補塡債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況

(28 年度)

都道府県名	広島県
市町村・組合名	府中市
病院名	想定企業会計

※特殊診療機能欄　ド…人間ドック　透…人工透析　Ｉ…ＩＣＵ・ＣＣＵ　未…ＮＩＣＵ・未熟児室　訓…運動機能訓練室　ガ…ガン（放射線）診療
※指定病院の状況欄　救…救急告示病院　臨…臨床研修病院　が…がん診療連携拠点病院　感…感染症指定医療機関　へ…へき地医療拠点病院　災…災害拠点病院
地…地域医療支援病院　特…特定機能病院　輪…病院群輪番制病院

施設及び業務概況等

法適用区分		特殊診療機能	
病院区分		不採算地区病院	
建物面積	- ㎡	指定病院の状況	
診療科数	-	看護配置	
許可公営企業		経営形態	直営
ＤＰＣ対象病院	-		

病床利用率・平均在院日数 (%・日)

区分	病床数	28年度	27年度	26年度
一般	-	-	-	-
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	-	-	-	-
平均在院日数（一般病床のみ）		-	-	-

設立団体の状況

人口 (人)		40,069
決算規模 (千円)		19,963,811
標準財政規模 (千円)		11,857,593
財政力指数		0.47
経常収支比率 (%)		93.9
健全化判断比率	実質赤字比率 (%)	-
	連結実質赤字比率 (%)	-
	実質公債費比率 (%)	10.0
	将来負担比率 (%)	86.5

修正医業収支の状況

修正医業収支比率 (%)	-
修正医業収支金額 (千円)	-

他会計からの繰入状況 (千円)

区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	-	-
資本勘定繰入	-	-
計	-	-

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移

年度	不良債務額 (千円)	不良債務比率 (%)
28年度	-	-
27年度	-	-
26年度	-	-

資金不足等の状況

累積欠損金比率 (%)	127.0
健全化法上の資金不足額 (千円)	-
健全化法上の資金不足比率 (%)	-
地財法上の資金不足額 (千円)	-
地財法上の資金不足比率 (%)	-

備考：

・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。

・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補塡債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

損益計算書 (千円・%)

区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	26,583			
1 経常収益	26,583			
(1) 医業収益	-			
① 入院収益	-			
② 外来収益	-			
診療収入計	-			
③ その他医業収益	-			
(うち他会計負担金)	-			
(2) 医業外収益	26,583			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	-			
(うち長期前受金戻入)	-			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	26,583			
2 経常費用	26,583			
(1) 医業費用	-			
① 職員給与費	-	-	56.1	68.5
② 材料費	-	-	23.9	17.7
(うち薬品費)	-	-	12.5	11.2
(うち薬品費以外の医薬材料費)	-	-	10.9	5.7
③ 減価償却費	-	-	9.3	12.1
④ 経費	-	-	23.1	32.0
(うち委託料)	-	-	11.1	12.2
⑤ 研究研修費	-			
⑥ 資産減耗費	-			
(2) 医業外費用	26,583			
(うち支払利息)	26,583	-	1.8	2.3
(3) 特別損失	-			
損益 経常損益	-			
損益 純損益	-			
累積欠損金	1,266,794			
経常収支比率	100.0		97.9	98.1
医業収支比率	-		88.4	76.4
他会計繰入金対経常収益比率	-		12.3	23.1
他会計繰入金対医業収益比率	-		14.4	31.6
他会計繰入金対総収益比率	-		12.4	23.5
実質収益対経常費用比率	100.0		85.8	75.4

備考：
「類似平均」については経営規模別区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)

区分	決算額
資産合計	-
1 固定資産	-
(1) 有形固定資産	-
(2) 無形固定資産	-
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	-
(1) 現金及び預金	-
(2) 未収金及び未収収益	-
(3) 貸倒引当金 (△)	-
(4) 貯蔵品	-
3 繰延資産	-
負債合計	-
1 固定負債	-
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	-
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債（特例債含む）	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) リース債務	-
2 流動負債	-
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	-
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	-
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	-
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	-
(1) 長期前受金	-
(2) 長期前受金収益化累計額 (△)	-
資本合計	-
1 資本金	-
2 剰余金	-
(1) 資本剰余金	-
(2) 利益剰余金	-
負債・資本合計	-
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額 (△)	-
資本不足額（繰延収益控除後） (△)	-

備考

病院事業決算状況

(28 年度)

都道府県名	広島県
市町村・組合名	三次市
病院名	市立三次中央病院

※特殊診療機能欄　ド…人間ドック　透…人工透析　Ｉ…ＩＣＵ・ＣＣＵ　未…ＮＩＣＵ・未熟児室　訓…運動機能訓練室　ガ…ガン（放射線）診療
※指定病院の状況欄　救…救急告示病院　臨…臨床研修病院　が…がん診療連携拠点病院　感…感染症指定医療機関　へ…へき地医療拠点病院　災…災害拠点病院
地…地域医療支援病院　特…特定機能病院　輪…病院群輪番制病院

施設及び業務概況等			
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド透Ｉ未訓ガ
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	22,851 ㎡	指定病院の状況	救臨が　へ災地　輪
診療科数	21	看護配置	7：1
許可公営企業		経営形態	直営
ＤＰＣ対象病院	対象		

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	28年度	27年度	26年度
一般	350	79.4	86.2	83.6
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	350	79.4	86.2	83.6
平均在院日数（一般病床のみ）		12.7	13.9	14.7

設立団体の状況		
人口 (人)		53,615
決算規模 (千円)		37,708,722
標準財政規模 (千円)		23,430,234
財政力指数		0.33
経常収支比率 (%)		93.8
健全化判断比率	実質赤字比率 (%)	-
	連結実質赤字比率 (%)	-
	実質公債費比率 (%)	7.8
	将来負担比率 (%)	47.8

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率 (%)	98.9
修正医業収支金額 (千円)	7,998,929

他会計からの繰入状況 (千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	406,739	245,327
資本勘定繰入	476,945	75,800
計	883,684	321,127

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額 (千円)	不良債務比率 (%)
28年度	-	-
27年度	-	-
26年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率 (%)	-
健全化法上の資金不足額 (千円)	-
健全化法上の資金不足比率 (%)	-
地財法上の資金不足額 (千円)	-
地財法上の資金不足比率 (%)	-

備考：

・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。

・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補塡債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	8,643,889			
1 経常収益	8,643,174			
(1) 医業収益	8,010,929			
① 入院収益	4,906,738			
② 外来収益	2,749,968			
診療収入計	7,656,706			
③ その他医業収益	354,223			
(うち他会計負担金)	12,000			
(2) 医業外収益	632,245			
(うち国・都道府県補助金)	78,582			
(うち他会計補助・負担金)	233,327			
(うち長期前受金戻入)	239,717			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	715			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	8,538,321			
2 経常費用	8,498,582			
(1) 医業費用	8,084,713			
① 職員給与費	4,053,291	50.6	56.1	56.5
② 材料費	2,223,464	27.8	23.9	24.1
(うち薬品費)	1,362,211	17.0	12.5	12.2
(うち薬品費以外の医薬材料費)	789,594	9.9	10.9	11.4
③ 減価償却費	572,649	7.1	9.3	9.1
④ 経費	1,181,466	14.7	23.1	21.6
(うち委託料)	737,919	9.2	11.1	10.6
⑤ 研究研修費	47,900			
⑥ 資産減耗費	5,943			
(2) 医業外費用	413,869			
(うち支払利息)	125,804	1.6	1.8	2.0
(3) 特別損失	39,739			
損益 経常損益	144,592			
損益 純損益	105,568			
累積欠損金	-			
経常収支比率	101.7		97.9	96.7
医業収支比率	99.1		88.4	89.3
他会計繰入金対経常収益比率	2.8		12.3	11.0
他会計繰入金対医業収益比率	3.1		14.4	12.6
他会計繰入金対総収益比率	2.8		12.4	11.0
実質収益対経常費用比率	98.8		85.8	86.1

備考：
「類似平均」については経営規模別区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	15,235,630
1 固定資産	10,657,818
(1) 有形固定資産	6,948,750
(2) 無形固定資産	-
(3) 投資その他の資産	3,709,068
2 流動資産	4,577,812
(1) 現金及び預金	3,087,072
(2) 未収金及び未収収益	1,467,894
(3) 貸倒引当金 (△)	7,941
(4) 貯蔵品	29,482
3 繰延資産	-
負債合計	8,663,747
1 固定負債	5,337,663
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	3,672,173
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債（特例債含む）	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	1,653,770
(7) リース債務	11,720
2 流動負債	1,368,069
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	366,091
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	222,013
(6) リース債務	6,003
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	759,691
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	1,958,015
(1) 長期前受金	3,712,142
(2) 長期前受金収益化累計額 (△)	1,754,127
資本合計	6,571,883
1 資本金	4,784,176
2 剰余金	1,787,707
(1) 資本剰余金	130,337
(2) 利益剰余金	1,657,370
負債・資本合計	15,235,630
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額 (△)	-
資本不足額（繰延収益控除後） (△)	-
備考	

病院事業決算状況

(28 年度)

都道府県名	広島県
市町村・組合名	庄原市
病院名	庄原市立西城市民病院

※特殊診療機能欄　ド…人間ドック　透…人工透析　Ｉ…ＩＣＵ・ＣＣＵ　未…ＮＩＣＵ・未熟児室　訓…運動機能訓練室　ガ…ガン（放射線）診療
※指定病院の状況欄　救…救急告示病院　臨…臨床研修病院　が…がん診療連携拠点病院　感…感染症指定医療機関　へ…へき地医療拠点病院　災…災害拠点病院
地…地域医療支援病院　特…特定機能病院　輪…病院群輪番制病院

施設及び業務概況等			
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド　訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第１種該当
建物面積	4,099 ㎡	指定病院の状況	救臨へ輪
診療科数	9	看護配置	１０：１
許可公営企業		経営形態	直営
ＤＰＣ対象病院	-		

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	28 年度	27 年度	26 年度
一般	54	81.0	83.5	80.1
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	54	81.0	83.5	80.1
平均在院日数（一般病床のみ）		17.3	18.4	21.7

設立団体の状況		
人口 (人)		37,000
決算規模 (千円)		29,297,676
標準財政規模 (千円)		18,584,241
財政力指数		0.26
経常収支比率 (%)		96.8
健全化判断比率	実質赤字比率 (%)	-
	連結実質赤字比率 (%)	-
	実質公債費比率 (%)	15.7
	将来負担比率 (%)	117.7

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率 (%)	72.6
修正医業収支金額 (千円)	897,220

他会計からの繰入状況 (千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	163,252	176,368
資本勘定繰入	31,365	32,864
計	194,617	209,232

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額 (千円)	不良債務比率 (%)
28 年度	-	-
27 年度	-	-
26 年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率 (%)	86.1
健全化法上の資金不足額 (千円)	-
健全化法上の資金不足比率 (%)	-
地財法上の資金不足額 (千円)	-
地財法上の資金不足比率 (%)	-

備考：

・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。

・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補塡債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

損益計算書 (千円・%)

区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	1,341,359			
1 経常収益	1,341,359			
(1) 医業収益	946,192			
① 入院収益	439,043			
② 外来収益	410,523			
診療収入計	849,566			
③ その他医業収益	96,626			
(うち他会計負担金)	48,972			
(2) 医業外収益	395,167			
(うち国・都道府県補助金)	7,431			
(うち他会計補助・負担金)	127,396			
(うち長期前受金戻入)	17,441			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	1,270,189			
2 経常費用	1,270,189			
(1) 医業費用	1,236,322			
① 職員給与費	786,882	83.2	56.1	68.5
② 材料費	84,824	9.0	23.9	17.7
(うち薬品費)	45,702	4.8	12.5	11.2
(うち薬品費以外の医薬材料費)	39,122	4.1	10.9	5.7
③ 減価償却費	57,274	6.1	9.3	12.1
④ 経費	305,274	32.3	23.1	32.0
(うち委託料)	128,626	13.6	11.1	12.2
⑤ 研究研修費	1,656			
⑥ 資産減耗費	412			
(2) 医業外費用	33,867			
(うち支払利息)	9,680	1.0	1.8	2.3
(3) 特別損失	-			
損益 経常損益	71,170			
損益 純損益	71,170			
累積欠損金	814,250			
経常収支比率	105.6		97.9	98.1
医業収支比率	76.5		88.4	76.4
他会計繰入金対経常収益比率	13.1		12.3	23.1
他会計繰入金対医業収益比率	18.6		14.4	31.6
他会計繰入金対総収益比率	13.1		12.4	23.5
実質収益対経常費用比率	91.7		85.8	75.4

備考：
「類似平均」については経営規模別区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)

区分	決算額
資産合計	1,236,278
1 固定資産	860,754
(1) 有形固定資産	840,624
(2) 無形固定資産	20,130
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	375,524
(1) 現金及び預金	169,500
(2) 未収金及び未収収益	205,568
(3) 貸倒引当金 (△)	922
(4) 貯蔵品	1,225
3 繰延資産	-
負債合計	606,751
1 固定負債	312,284
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	312,264
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債（特例債含む）	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) リース債務	20
2 流動負債	121,437
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	39,245
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	54,974
(6) リース債務	293
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	21,746
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	173,030
(1) 長期前受金	446,664
(2) 長期前受金収益化累計額 (△)	273,634
資本合計	629,527
1 資本金	1,407,815
2 剰余金	-778,288
(1) 資本剰余金	35,962
(2) 利益剰余金	-814,250
負債・資本合計	1,236,278
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額 (△)	-
資本不足額（繰延収益控除後） (△)	-
備考	

病院事業決算状況

(28 年度)

都道府県名	広島県
市町村・組合名	安芸太田町
病院名	安芸太田病院

※特殊診療機能欄　ド…人間ドック　透…人工透析　Ｉ…ＩＣＵ・ＣＣＵ　未…ＮＩＣＵ・未熟児室　訓…運動機能訓練室　ガ…ガン（放射線）診療
※指定病院の状況欄　救…救急告示病院　臨…臨床研修病院　が…がん診療連携拠点病院　感…感染症指定医療機関　へ…へき地医療拠点病院　災…災害拠点病院
地…地域医療支援病院　特…特定機能病院　輪…病院群輪番制病院

施設及び業務概況等

法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド透　訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第１種該当
建物面積	10,979 ㎡	指定病院の状況	救臨　へ
診療科数	12	看護配置	１０：１
許可公営企業		経営形態	直営
ＤＰＣ対象病院	-		

病床利用率・平均在院日数 (%・日)

区分	病床数	28 年度	27 年度	26 年度
一般	53	85.9	79.8	82.6
療養	52	84.1	79.5	82.3
結核	-	-	-	-
精神	44	57.2	69.2	49.2
感染症	-	-	-	-
計	149	76.8	76.5	69.5
平均在院日数（一般病床のみ）		20.1	22.4	21.7

設立団体の状況

人口 (人)		6,472
決算規模 (千円)		8,474,061
標準財政規模 (千円)		4,914,497
財政力指数		0.21
経常収支比率 (%)		90.7
健全化判断比率	実質赤字比率 (%)	-
	連結実質赤字比率 (%)	-
	実質公債費比率 (%)	9.3
	将来負担比率 (%)	75.0

修正医業収支の状況

修正医業収支比率 (%)	81.1
修正医業収支金額 (千円)	1,507,394

他会計からの繰入状況 (千円)

区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	374,000	386,000
資本勘定繰入	69,450	2,700
計	443,450	388,700

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移

年度	不良債務額 (千円)	不良債務比率 (%)
28 年度	-	-
27 年度	-	-
26 年度	-	-

資金不足等の状況

累積欠損金比率 (%)	-
健全化法上の資金不足額 (千円)	-
健全化法上の資金不足比率 (%)	-
地財法上の資金不足額 (千円)	-
地財法上の資金不足比率 (%)	-

損益計算書 (千円・%)

区分	決算額	費用医業収益	全国平均	類似平均
総収益	1,980,626			
１ 経常収益	1,980,585			
（1）医業収益	1,595,056			
① 入院収益	962,301			
② 外来収益	464,637			
診療収入計	1,426,938			
③ その他医業収益	168,118			
（うち他会計負担金）	87,662			
（2）医業外収益	385,529			
（うち国・都道府県補助金）	350			
（うち他会計補助・負担金）	298,338			
（うち長期前受金戻入）	71,844			
（うち資本費繰入収益）	-			
（3）特別利益	41			
（うち他会計繰入金）	-			
総費用	1,920,992			
２ 経常費用	1,916,428			
（1）医業費用	1,859,300			
① 職員給与費	1,128,145	70.7	56.1	60.1
② 材料費	218,507	13.7	23.9	18.1
（うち薬品費）	87,285	5.5	12.5	9.4
（うち薬品費以外の医薬材料費）	102,450	6.4	10.9	8.1
③ 減価償却費	174,342	10.9	9.3	10.1
④ 経費	328,644	20.6	23.1	30.4
（うち委託料）	128,012	8.0	11.1	12.5
⑤ 研究研修費	4,559			
⑥ 資産減耗費	5,103			
（2）医業外費用	57,128			
（うち支払利息）	9,231	0.6	1.8	1.9
（3）特別損失	4,564			
損益 経常損益	64,157			
損益 純損益	59,634			
累積欠損金	-			
経常収支比率	103.3		97.9	96.4
医業収支比率	85.8		88.4	83.6
他会計繰入金対経常収益比率	19.5		12.3	15.5
他会計繰入金対医業収益比率	24.2		14.4	19.0
他会計繰入金対総収益比率	19.5		12.4	15.8
実質収益対経常費用比率	83.2		85.8	81.4

備考：
「類似平均」については経営規模別区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)

区分	決算額
資産合計	3,712,109
１ 固定資産	2,754,061
（1）有形固定資産	2,682,025
（2）無形固定資産	894
（3）投資その他の資産	71,142
２ 流動資産	958,048
（1）現金及び預金	708,610
（2）未収金及び未収収益	233,698
（3）貸倒引当金（△）	97
（4）貯蔵品	13,721
３ 繰延資産	-
負債合計	2,221,938
１ 固定負債	734,064
（1）建設改良費等の財源に充てるための企業債	734,064
（2）その他の企業債	-
（3）再建債（特例債含む）	-
（4）建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
（5）その他の長期借入金	-
（6）引当金	-
（7）リース債務	-
２ 流動負債	278,361
（1）建設改良費等の財源に充てるための企業債	112,550
（2）その他の企業債	-
（3）建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
（4）その他の長期借入金	-
（5）引当金	66,342
（6）リース債務	-
（7）一時借入金	-
（8）未払金及び未払費用	96,571
（9）前受金及び前受収益	-
３ 繰延収益	1,209,513
（1）長期前受金	1,370,626
（2）長期前受金収益化累計額（△）	161,113
資本合計	1,490,171
１ 資本金	1,334,906
２ 剰余金	155,265
（1）資本剰余金	44,315
（2）利益剰余金	110,950
負債・資本合計	3,712,109
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額（△）	-
資本不足額（繰延収益控除後）（△）	-
備考	

備考：

・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。

・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補塡債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況

(28 年度)

都道府県名	広島県
市町村・組合名	北広島町
病院名	北広島町豊平病院

※特殊診療機能欄　ド…人間ドック　透…人工透析　Ｉ…ＩＣＵ・ＣＣＵ　未…ＮＩＣＵ・未熟児室　訓…運動機能訓練室　ガ…ガン（放射線）診療
※指定病院の状況欄　救…救急告示病院　臨…臨床研修病院　が…がん診療連携拠点病院　感…感染症指定医療機関　へ…へき地医療拠点病院　災…災害拠点病院
地…地域医療支援病院　特…特定機能病院　輪…病院群輪番制病院

施設及び業務概況等

法適用区分	当然財務	特殊診療機能	
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第２種該当
建物面積	3,529 ㎡	指定病院の状況	
診療科数	6	看護配置	１３：１
許可公営企業		経営形態	指定管理者(利用料金制)
ＤＰＣ対象病院	-		

病床利用率・平均在院日数 (%・日)

区分	病床数	28年度	27年度	26年度
一般	44	58.9	41.3	63.4
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	44	58.9	41.3	63.4
平均在院日数（一般病床のみ）		23.4	18.8	21.3

設立団体の状況

人口 (人)		18,918
決算規模 (千円)		15,265,970
標準財政規模 (千円)		9,726,740
財政力指数		0.35
経常収支比率 (%)		90.9
健全化判断比率	実質赤字比率 (%)	-
	連結実質赤字比率 (%)	-
	実質公債費比率 (%)	16.3
	将来負担比率 (%)	89.5

修正医業収支の状況

修正医業収支比率 (%)	9.8
修正医業収支金額 (千円)	26,454

他会計からの繰入状況 (千円)

区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	91,955	219,627
資本勘定繰入	37,208	58,105
計	129,163	277,732

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移

年度	不良債務額 (千円)	不良債務比率 (%)
28年度	-	-
27年度	-	-
26年度	-	-

資金不足等の状況

累積欠損金比率 (%)	579.3
健全化法上の資金不足額 (千円)	-
健全化法上の資金不足比率 (%)	-
地財法上の資金不足額 (千円)	-
地財法上の資金不足比率 (%)	-

備考：

・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。

・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補塡債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

損益計算書 (千円・%)

区分	決算額	費用医業収益	全国平均	類似平均
総収益	317,762			
1 経常収益	313,989			
(1) 医業収益	26,454			
① 入院収益	9,445			
② 外来収益	16,181			
診療収入計	25,626			
③ その他医業収益	828			
(うち他会計負担金)	-			
(2) 医業外収益	287,535			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	219,627			
(うち長期前受金戻入)	67,477			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	3,773			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	304,059			
2 経常費用	287,245			
(1) 医業費用	269,787			
① 職員給与費	-	-	56.1	77.1
② 材料費	82	0.3	23.9	16.7
(うち薬品費)	-	-	12.5	10.7
(うち薬品費以外の医薬材料費)	82	0.3	10.9	5.1
③ 減価償却費	53,862	203.6	9.3	12.8
④ 経費	215,843	815.9	23.1	40.7
(うち委託料)	7,252	27.4	11.1	16.6
⑤ 研究研修費	-			
⑥ 資産減耗費	-			
(2) 医業外費用	17,458			
(うち支払利息)	14,844	56.1	1.8	1.8
(3) 特別損失	16,814			
損益 経常損益	26,744			
損益 純損益	13,703			
累積欠損金	153,259			
経常収支比率	109.3		97.9	96.9
医業収支比率	9.8		88.4	67.1
他会計繰入金対経常収益比率	69.9		12.3	32.4
他会計繰入金対医業収益比率	830.2		14.4	49.6
他会計繰入金対総収益比率	69.1		12.4	32.2
実質収益対経常費用比率	32.9		85.8	65.5

備考：
「類似平均」については経営規模別区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)

区分	決算額
資産合計	961,304
1 固定資産	885,535
(1) 有形固定資産	885,535
(2) 無形固定資産	-
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	75,769
(1) 現金及び預金	75,695
(2) 未収金及び未収収益	74
(3) 貸倒引当金 (△)	-
(4) 貯蔵品	-
3 繰延資産	-
負債合計	892,163
1 固定負債	742,004
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	742,004
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債（特例債含む）	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) リース債務	-
2 流動負債	76,470
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	57,235
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	-
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	19,235
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	73,689
(1) 長期前受金	398,560
(2) 長期前受金収益化累計額 (△)	324,871
資本合計	69,141
1 資本金	82,467
2 剰余金	-13,326
(1) 資本剰余金	139,933
(2) 利益剰余金	-153,259
負債・資本合計	961,304
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額 (△)	-
資本不足額（繰延収益控除後） (△)	-

備考

病院事業決算状況

(28 年度)

都道府県名	広島県
市町村・組合名	神石高原町
病院名	神石高原町立病院

※特殊診療機能欄　ド…人間ドック　透…人工透析　Ｉ…ＩＣＵ・ＣＣＵ　未…ＮＩＣＵ・未熟児室　訓…運動機能訓練室　ガ…ガン（放射線）診療
※指定病院の状況欄　救…救急告示病院　臨…臨床研修病院　が…がん診療連携拠点病院　感…感染症指定医療機関　へ…へき地医療拠点病院　災…災害拠点病院
地…地域医療支援病院　特…特定機能病院　輪…病院群輪番制病院

施設及び業務概況等

法適用区分	当然財務	特殊診療機能	透訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第１種該当
建物面積	6,406 ㎡	指定病院の状況	救　へ
診療科数	7	看護配置	１５：１
許可公営企業		経営形態	指定管理者(利用料金制)
ＤＰＣ対象病院	-		

病床利用率・平均在院日数 (%・日)

区分	病床数	28年度	27年度	26年度
一般	47	74.7	76.2	81.8
療養	48	67.2	61.4	82.7
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	95	70.9	68.7	82.2
平均在院日数（一般病床のみ）		24.0	28.0	29.3

設立団体の状況

人口 (人)		9,217
決算規模 (千円)		11,671,743
標準財政規模 (千円)		6,537,562
財政力指数		0.21
経常収支比率 (%)		78.3
健全化判断比率	実質赤字比率 (%)	-
	連結実質赤字比率 (%)	-
	実質公債費比率 (%)	7.0
	将来負担比率 (%)	-

修正医業収支の状況

修正医業収支比率 (%)	0.3
修正医業収支金額 (千円)	1,304

他会計からの繰入状況 (千円)

区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	187,612	310,212
資本勘定繰入	5,403	10,805
計	193,015	321,017

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移

年度	不良債務額 (千円)	不良債務比率 (%)
28年度	-	-
27年度	-	-
26年度	-	-

資金不足等の状況

累積欠損金比率 (%)	-
健全化法上の資金不足額 (千円)	-
健全化法上の資金不足比率 (%)	-
地財法上の資金不足額 (千円)	-
地財法上の資金不足比率 (%)	-

損益計算書 (千円・%)

区分	決算額	費用医業収益	全国平均	類似平均
総収益	422,868			
1 経常収益	422,868			
(1) 医業収益	17,681			
① 入院収益	-			
② 外来収益	-			
診療収入計	-			
③ その他医業収益	17,681			
(うち他会計負担金)	16,377			
(2) 医業外収益	405,187			
(うち国・都道府県補助金)	1,049			
(うち他会計補助・負担金)	293,835			
(うち長期前受金戻入)	46,433			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	422,768			
2 経常費用	422,768			
(1) 医業費用	422,701			
① 職員給与費	-	-	56.1	68.5
② 材料費	-	-	23.9	17.7
(うち薬品費)	-	-	12.5	11.2
(うち薬品費以外の医薬材料費)	-	-	10.9	5.7
③ 減価償却費	70,052	396.2	9.3	12.1
④ 経費	352,034	1991.0	23.1	32.0
(うち委託料)	1,912	10.8	11.1	12.2
⑤ 研究研修費	-			
⑥ 資産減耗費	615			
(2) 医業外費用	67			
(うち支払利息)	67	0.4	1.8	2.3
(3) 特別損失	-			
損益 経常損益	100			
損益 純損益	100			
累積欠損金	-			
経常収支比率	100.0		97.9	98.1
医業収支比率	4.2		88.4	76.4
他会計繰入金対経常収益比率	73.4		12.3	23.1
他会計繰入金対医業収益比率	1754.5		14.4	31.6
他会計繰入金対総収益比率	73.4		12.4	23.5
実質収益対経常費用比率	26.6		85.8	75.4

備考：
「類似平均」については経営規模別区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)

区分	決算額
資産合計	1,001,934
1 固定資産	914,147
(1) 有形固定資産	806,859
(2) 無形固定資産	703
(3) 投資その他の資産	106,585
2 流動資産	87,787
(1) 現金及び預金	52,182
(2) 未収金及び未収収益	35,605
(3) 貸倒引当金 (△)	-
(4) 貯蔵品	-
3 繰延資産	-
負債合計	765,636
1 固定負債	40,145
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	40,145
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債（特例債含む）	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) リース債務	-
2 流動負債	39,980
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	8,255
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	-
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	31,725
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	685,511
(1) 長期前受金	797,005
(2) 長期前受金収益化累計額 (△)	111,494
資本合計	236,298
1 資本金	-
2 剰余金	236,298
(1) 資本剰余金	217,478
(2) 利益剰余金	18,820
負債・資本合計	1,001,934
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額 (△)	-
資本不足額（繰延収益控除後） (△)	-
備考	

備考：

・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。

・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補塡債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況

(28 年度)

都道府県名	広島県
市町村・組合名	世羅中央病院企業団
病院名	公立世羅中央病院

※特殊診療機能欄　ド…人間ドック　透…人工透析　Ｉ…ＩＣＵ・ＣＣＵ　未…ＮＩＣＵ・未熟児室　訓…運動機能訓練室　ガ…ガン（放射線）診療
※指定病院の状況欄　救…救急告示病院　臨…臨床研修病院　が…がん診療連携拠点病院　感…感染症指定医療機関　へ…へき地医療拠点病院　災…災害拠点病院
地…地域医療支援病院　特…特定機能病院　輪…病院群輪番制病院

施設及び業務概況等

法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド　訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	15,154 ㎡	指定病院の状況	救 臨 輪
診療科数	18	看護配置	１０：１
許可公営企業		経営形態	直営
ＤＰＣ対象病院	-		

病床利用率・平均在院日数 (%・日)

区分	病床数	28年度	27年度	26年度
一般	135	97.6	96.7	98.6
療養	20	91.2	94.4	90.8
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	155	96.8	96.4	97.6
平均在院日数（一般病床のみ）		18.6	21.0	19.1

設立団体の状況

人口 (人)		-
決算規模 (千円)		-
標準財政規模 (千円)		-
財政力指数		-
経常収支比率 (%)		-
健全化判断比率	実質赤字比率 (%)	-
	連結実質赤字比率 (%)	-
	実質公債費比率 (%)	-
	将来負担比率 (%)	-

修正医業収支の状況

修正医業収支比率 (%)	84.4
修正医業収支金額 (千円)	2,540,791

他会計からの繰入状況 (千円)

区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	318,814	304,128
資本勘定繰入	132,663	132,663
計	451,477	436,791

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移

年度	不良債務額 (千円)	不良債務比率 (%)
28年度	-	-
27年度	-	-
26年度	-	-

資金不足等の状況

累積欠損金比率 (%)	-
健全化法上の資金不足額 (千円)	-
健全化法上の資金不足比率 (%)	-
地財法上の資金不足額 (千円)	-
地財法上の資金不足比率 (%)	-

損益計算書 (千円・%)

区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	3,021,292			
1 経常収益	3,021,292			
(1) 医業収益	2,692,893			
① 入院収益	1,714,800			
② 外来収益	648,704			
診療収入計	2,363,504			
③ その他医業収益	329,389			
(うち他会計負担金)	152,102			
(2) 医業外収益	328,399			
(うち国・都道府県補助金)	1,303			
(うち他会計補助・負担金)	152,026			
(うち長期前受金戻入)	164,812			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	3,156,566			
2 経常費用	3,049,907			
(1) 医業費用	3,009,432			
① 職員給与費	1,455,102	54.0	56.1	60.1
② 材料費	565,389	21.0	23.9	18.1
(うち薬品費)	369,512	13.7	12.5	9.4
(うち薬品費以外の医薬材料費)	165,158	6.1	10.9	8.1
③ 減価償却費	274,118	10.2	9.3	10.1
④ 経費	702,905	26.1	23.1	30.4
(うち委託料)	195,301	7.3	11.1	12.5
⑤ 研究研修費	7,301			
⑥ 資産減耗費	4,617			
(2) 医業外費用	40,475			
(うち支払利息)	22,110	0.8	1.8	1.9
(3) 特別損失	106,659			
損益 経常損益	-28,615			
損益 純損益	-135,274			
累積欠損金	-			
経常収支比率	99.1		97.9	96.4
医業収支比率	89.5		88.4	83.6
他会計繰入金対経常収益比率	10.1		12.3	15.5
他会計繰入金対医業収益比率	11.3		14.4	19.0
他会計繰入金対総収益比率	10.1		12.4	15.8
実質収益対経常費用比率	89.1		85.8	81.4

備考：
「類似平均」については経営規模別区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)

区分	決算額
資産合計	5,332,179
1 固定資産	3,399,938
(1) 有形固定資産	3,373,668
(2) 無形固定資産	5,420
(3) 投資その他の資産	20,850
2 流動資産	1,932,241
(1) 現金及び預金	1,475,268
(2) 未収金及び未収収益	433,522
(3) 貸倒引当金 (△)	375
(4) 貯蔵品	22,249
3 繰延資産	-
負債合計	2,778,319
1 固定負債	1,421,973
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	1,086,786
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債（特例債含む）	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	312,087
(7) リース債務	23,100
2 流動負債	405,111
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	107,998
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	85,990
(6) リース債務	8,430
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	192,417
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	951,235
(1) 長期前受金	1,927,931
(2) 長期前受金収益化累計額 (△)	976,696
資本合計	2,553,860
1 資本金	2,477,048
2 剰余金	76,812
(1) 資本剰余金	56,303
(2) 利益剰余金	20,509
負債・資本合計	5,332,179
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額 (△)	-
資本不足額（繰延収益控除後） (△)	-
備考	

備考：

・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。

・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補塡債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。